

- 桜の森の彫刻たち
- 町民賞は「FAMILY一桜」～第4回桜の森彫刻コンクール



現在の風景

ふるさとを見つめて ～海老沢初夏～ 〈5〉

～伊藤孝之助画「井川25景」より～
—昭和39年作—

※広報いかわ No.561

※編集・発行／井川町役場情報課

〒018-1596 秋田県南秋田郡井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1

☎018(874)4413 FAX(874)2600

※印刷／秋田協同印刷(株)

人口などの動き
(7月1日現在)
・人口 男 2,878人(－37)
女 3,192人(－13)
計 6,070人(－50)
・世帯数 1,747戸(+9)
()内は前年同月との比較

慶 弔 だより (6/21～7/20)

■お誕生おめでとう

沢石 優樹(聡、直子・長男)井内
澤石 尚哉(清兼、しのぶ・二男)井内
藤田 望乃(徹、幸子・長女)街道

■ご結婚おめでとう(転入)

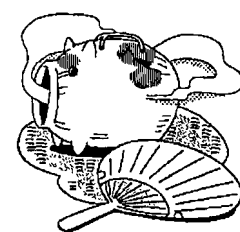
渡邊 誠新(新本籍) 間新(新住所)
伊藤 睦上村新(新間)

■ご結婚おめでとう(転出)

西坂 高生(新本籍) 八竜町(新住所)
三戸 景子 今戸(八竜町)

■お悔やみ申し上げます。

伊藤 祐子(71歳・東市郎)中下村
橋 ミエ(67歳・庄作)新間
小武海 キク(90歳・本人)綱木沢
武田 勇吉(75歳・本人)今戸



善意

■地域福祉基金へ

・田中町内の藤田正一さんより、亡父
正司さんの香典返しとして5万円。

“ありがとうございました”

施設の利用状況(6月)

()内は累計

■環境改善センター……………1,589人(4,394人)
■歴史民俗資料館……………21人(103人)
■町民体育館……………2,062人(4,989人)
■町民武道館……………953人(2,626人)
■町営野球場……………718人(1,916人)
■ふれあいスポーツ館……………42人(505人)
■定住促進センター……………1,990人(7,503人)
■日本国花苑施設……………2,121人(6,235人)
■老人福祉センター……………1,619人(5,016人)
■ごみ処理量……………79t(245t)
■し尿処理量……………101ℓ(331ℓ)

七月も大きな行事が2つ。いずれも老人パワー(こめんなさい)を見せつけられた活気あるものでした。参加者の中には「えつ、この人が」と思う方も会員として、生き生きプレーしたり芸を披露するなど、真剣に楽しく年齢だけではくられないパワーを感じました。

今、関係機関ではこのパワーを社会に活かそうと「シルバー人材センター」の準備をすすめています。持てる力をまだまだ発揮してほしいものです。

井川町老人クラブ会員は、〇三入六十歳以上の約5割がクラブ会員です。これはその支部によって、六十歳になったら自動的に会員として登録する支部や任意で会員になる支部など登録の仕方はさまざま。支部のない町内もあります。でも数ある団体の中でも、参加率の一番高い団体は何といても老人クラブでしょう。

ふるさとを見つめて 〈5〉

～町内だより



町内運動会 まずは体をほぐして！

海老沢

文：伊藤成一郎さん

女性パワーの結集に期待

かつて陸の孤島といわれた？我が町内海老沢は、今や一番拓けた活気のある町内となりつつある。その理由の第一点は、何といても「アマノスパーセンター」が目の前にオープンしたことである。経済が低迷している中、あのすごい購買力の波及効果を期待している。また、町村合併が進み、まもなく任意協議会が立ち上げられることになった湖東3町が合併したら、我が町内が地理的に中心となるかもしれない。現に農協が合併して、カントリエレベーターをはじめ営農経済センターも建ち、JAあきた湖東の拠点となりつつある。五城目側には「ジャスコ」もできて、国道285号線沿線が新町の経済主流をなすようなことになれば、などと夢を見ている。

地理的に孤立していたからではないだろうが団結力の強い町内であると自負している。例えば、集落内の大排水路清掃や運動広場の整備、松の木剪定恒例の運動会などが町内挙げて行われている。

他に先駆けて行われた海老沢の特色を挙げてみたい。

一、昭和47年稲作生産組合を発足させたグループがあり、受委託を含め9畝を耕作している。

二、三輪舞茸生産組合は、昭和63年より舞茸を栽培し、質のよい茸を年中県内外に出荷している。舞茸特有の香りと菌さわりは抜群だ。

三、鶯谷製袋。昭和37年よりビニール袋の製造に着手。普段当たり前のように使用している生活必需品は、こうして地元で生産されている。

今は厳しい農業情勢であるが、生活様式の変化や環境の変化は著しく、私たちはその変化に応じた生き方を求められていると思う。今後、農産物の生産は消費者ニーズにあった栽培が不可欠だし、そこで海老沢女性のパワーを結集して取り組んでは、と期待している。

編集後記

ひとりごと

桜の森の彫刻たち

12点の彫刻を設置

日本国花苑に彫刻を常設展示し、自然と文化が調和したやすらぎの空間をつくろうとはじめられた「桜の森彫刻コンクール」、今年で4回目を数えます。今まで3回行われ、入賞した作品12点が設置されました。

出品されたときの模型作品とは違い、数十倍に拡大され、作者がイメージし選定した場所に設置されています。彫刻たちは季節ごとに、その時々国花苑の表情と融合して、私たちを迎えてくれます。

日本国花苑「彫刻の小径」を一緒に散策してみましょう。

日本国花苑のシンボルに

国花苑に入ると正面、目の前に第2回コンクールで大賞に輝いた綿引道郎作「桜の木の下でー友と詩う」(写真⑤)が都会的な繊細さで私たちを迎えてくれます。形は繊細でもグラスを傾

け、緑の大地で語る様はのびのびとした自由とおおらかさが感じられ、国花苑そのものをレベルアップさせる雰囲気を持っています。

右に緩くカーブするとすぐ、第1回コンクール優秀賞、石谷孝二作「森の風」(写真③)。鳥を両手で掲げて、優しい眼差しの女性は、国花苑に平和を運ぶ風の精のようです。

そのすぐ隣り、平坦なみどりの芝生の中に、無限の可能性を秘めて、第2回コンクール優秀賞、竹内三雄作「Transfiguration」(写真⑦)が立っています。

そして、野外ステージに続く小径を挟んで、少し小高い丘に作品の素材からはイメージしにくい、ふわりとしたほんの一点だけ地上と接しているような第1回コンクール町民賞、笠原幸生作「舞い降りた月」(写真④)が、あつらえた場所にいるよう

チビッコ広場では

エンピツの建物がとてもユーモラスなチビッコ広場には、5つの彫刻が設置されました。ゲートボール場からチビッコ広場に入っていきますと、まず目に付くのが、花崗岩で四角に縁取りをした第2回コンクール優秀賞、高嶋文彦作「窓辺の詩」(写真⑥)。猫と少女が、窓からの景色とともに、その時々表情をかえていきます。思わず猫の頭をなでたり、少女に話しかけてみたくなります。

国花苑の小径を歩いてみて下さい。そこには様々な表情をした彫刻たちとの出会いがあります。

さくらの園日本国花苑。さくらの春とはまた違う表情であなたを迎えてくれる彫刻たちがいます。

▲①桜の木の下で(電車ごっこ)【2000・大賞】

荻野 弘一(新潟県)
黒花崗岩 H.200cm
桜の木の下という、みんなが和気あいあい、何のわだかまりもなく騒ぎ、言いたいことを言い合い、心が通じるところというイメージ、そこから明日への活力が生まれる。子供時代に遊んだ電車ごっこ、一本の縄の中の人に上下はない。それが生活の中では一番大切ではないかと思う。町民が輪になって楽しめる空間を、電車ごっこという遊びの中で表現してみた。

▲②縄文文様「薫風」【2000・優秀賞】

丸山 勝(愛知県)
ブロンズ H.170cm
四季、春・夏・秋・冬の風情を持つ日本だが、日本人の花という桜を想う。制作にあたって岐阜県の薄墨桜を見に行ってきたが幽玄の世界を感じた。心地よい初夏の香り「薫風」に桜の花ふぶきをイメージした。

小径を左に入るとまもなく、両手をいっぱい広げ、伸びやかに空を仰ぐ女性の像に出会います。第1回コンクール優秀賞、丸山勝作「縄文文様、薫風」(写真②)です。涼しげな表情で空を仰ぎ、苑内の風、全てを引き受けるかのように広げた両手、縄文文様のドレスをまとい、まるでいにしえからの使者のようで、何を訴えているのか想い巡らします。

そこを振り向き、チビッコ広場の芝生を踏み込んで中にはいると動物たちが方位状に並んでいる第3回コンクール町民賞、坂井達彦作「時と方位」(写真⑩)に出会います。一つの御影石の前後に同じ顔が彫られた千支の動物たちは時を表すように方位状に並んでいます。ユニークなその動物たちを見てほえんてしまします。

▼④舞い降りた月【2000・町民賞】

笠原 幸生(秋田県)
ブロンズ H.180cm
明け方、西の空から白く降りてきた月を見たことがある。沈んでいく満月は緊張感のある風景。これを表現したいと思った。作品は3つの月から成っている。小さな月は空にある月。そして降りてきた月。台座に接しているのは大地に着いた月である。月が桜の見える丘に降りてくる様子を表現した。

▲⑥窓辺の詩【2001・優秀賞】

高嶋 文彦(神奈川県)
花崗岩 H.240cm
身近なありふれた風景を石に置き換えることによって詩情を表現した。少女は明日への希望の象徴。

⑤桜の木の下でー友と詩う

【2001・大賞】

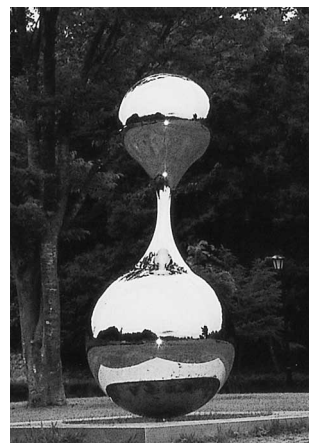
綿引 道郎(千葉県)
銅 H.200cm

緑豊かな自然空間にあった作品を考えると、4人の詩人が恵まれた空間の中で四季の詩を詩い、宴を催し生命の讃歌を詩う。一人は立ち詩い、一人はそれを聞き入る。一人は座を外している。一人は自作を見つめている。4人それぞれが人生の詩を作り詩うー自由の世界観。

日本国花苑 彫刻の小径



◀⑨重力空間—交差する形
【2002・大賞】
内田 晴之（京都府）
ステンレススチール H.300cm
交差する直方体と円柱、その上部には重力との均衡を保つ為にマグネットが取り付けられている。斜めに静止する直方体は、風が吹くとぐらりと揺れ動く。風を意識すること。重力を意識すること。この2つの事と、彫刻としての幾何形体の可能性を追求することがテーマとなっている。



◀⑩SEED—命
【2002・優秀賞】
伊藤憲太郎（京都府）
ステンレススチール H.339cm
SEED。日本語では「種」を意味する。次の世代の生命を内在し、時を待ち、時が至れば発芽し、天空を目指し成長する。生命が誕生し、生長を始めるときの希望にあふれた力強い姿を造形的に表現した。



◀⑪雲の上の町
【2002・優秀賞】
村中 保彦（広島県）
ステンレス・チタン H.254cm
日本国花苑を訪れた人々が、桜とともにこの作品をみて、日常の煩雑な生活から脱し、夢の世界へ入れればと願い制作した。階段を登っていくとそこは雲の上、この雲の上の世界には下界と異なる自然や安らぎのもてる家があり、そこには虹もでている。これは私の桃源郷。



▲⑫時と方位【2002・町民賞】
坂井 達省（長野県）
御影石 W.400cm
十二支により表される時と方位を考えてみた。作品を前にして我々のいる場所や時間について考えることができらばと思う。動物の両面に顔がある。理由は、一つは過去と未来を見つめる顔であり、もう一つはいつも我々を見守っている目を考えてみた。



◀⑬森の風【2000・優秀賞】
石谷 孝二（鳥取県）
ブロンズ H.200cm
風をはらんだ着衣姿の女性像は桜の森の木々を吹き抜ける爽やかな風をイメージした。鳥とたわむれながら空間にうかびが風をの精である。



◀⑭Transfiguration' RING' —mebius—VII
【2001・優秀賞】
竹内 三雄（京都府）
ステンレススチール H.310cm
Transfiguration（変容）には、姿・形を変えることだけでなく、理想的な姿に変化する意も含まれている。この作品は、断面が正三角形の4つのC形（円の2等分）で構成され、特定の法則でつなぎ合わせる3回転のメビウスの輪となる。位置・位相概念の一考察である。



◀⑮It blows.
【2001・町民賞】
斉藤 均（京都府）
ステンレス角パイプ H.350cm
ステンレスの角パイプを素材として、その特性を引き出し、どこから見ても魅力的な彫刻を作りたいと思っている。秋田の井川町に吹く風を見に行こう。

「写真①」です。メルヘンタッチの中に幼い頃を懐かしむように、笑い声やこどものざわめきが聞こえてくるようです。黒花崗岩の黒い光が力強さと優しさを感じさせてくれます。

チビッコ広場の一番東側に立てられた第3回コンクール優秀賞、伊藤憲太郎作「SEED—命」（写真⑩）は、傍らの紅葉や国花苑の季節の移り変わりを顕著に映し出しています。

花木の丘へ

国花苑の中で特に日本庭園の造りをとどめる花木の丘。飛び石をたどっていくと、第3回コンクール大賞、内田晴之作「重力空間—交差する形」（写真⑨）が普現象や紅葉に囲まれて立っています。濃い緑の中に支柱の赤がひととき映えます。

堤のほとりから

キャンプ場の小径を挟んで、二階堤側に立てられた第2回コンクール町民賞、斉藤均作「It blows.」（写真⑮）。「正面はどちらですか。」と思わず聞きたくなるような、どの方向から見ても、それぞれの表情を見せてくれます。

文化レベルの向上

日本国花苑を10年の歳月をか

けて「彫刻の森」にしようと始まったこのコンクールは、今では町内外から注目を集め、専門誌にも取り上げられる程の一大文化事業となりました。

第一回目のマーケット展では、圧倒されて声も出なかったのが、2回3回と回を重ねるごとに感想や意見を持てるようになりました。そして、実物大の彫刻に触れてみて下さい。

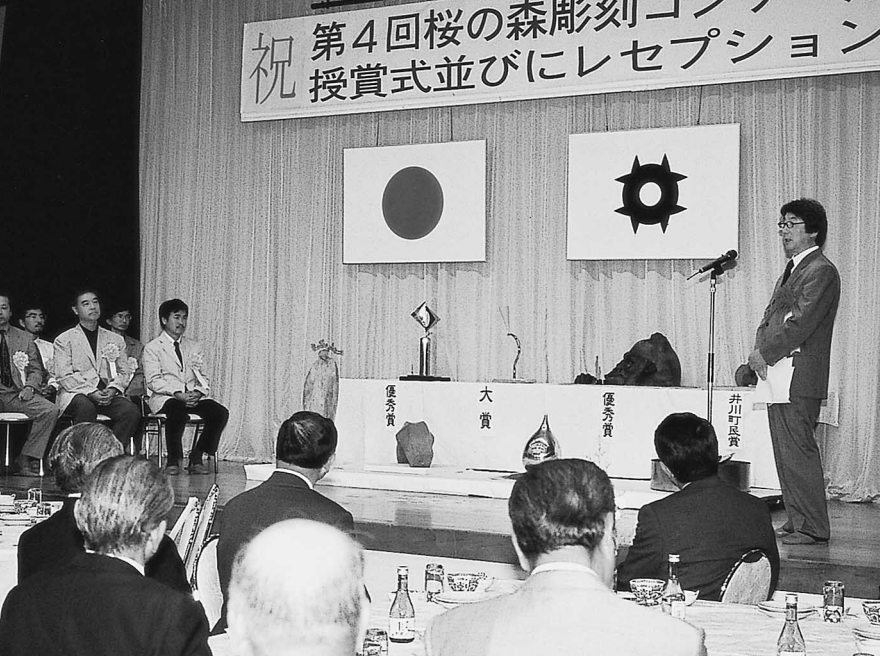
あなたをいろいろな世界に連れだしてくれる彫刻たちと出合えるはずですよ。

町民賞は『FAMILY—桜』

七月十二日、授賞式行われる



町民の関心も高まります



講評を述べる峯田敏郎審査員

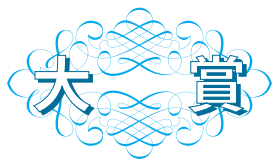
第4回桜の森彫刻コンクールには前回より五〇点多い二〇六名の応募がありました。
審査会は、六月二十一日、二十二日の二日間に行われ、井川町公民館で行われ、大賞一点優秀賞二点準賞五点が選出されました。
その後、六月二十四日から七月三日までの九日間、町公民館一階に全応募作品を、二階に入賞作品を展示して、一般公開展示会を行いました。また、来場した皆さんからの投票で準賞五点の中から町民賞も決まりました。
そして、七月十二日、町公民館では授賞式並びにレセプションが行われました。

授賞式の模様

授賞式は十二日、町公民館で六十名あまりが出席して行われました。

はじめに斎藤町長が「この事業は美しい町をつくらうとする象徴的な事業の一つであって、町民のよい感性を育て、磨くことにつながってほしい。応募数が昨年より五十点も多いことは大変うれしくありがたいが、審査は難航したようで、審査員の先生方には難儀をおかけした。審査の結果を見て、『アア、なるほど』と思った。国花苑に彫刻を置くことによって、周りの風景ががらりと変わる。設置のあと来年の四月以降もまた大きく変わるのだろう。そういう意味でも感謝している。」とあいさつ。
審査員を代表して峯田敏郎さんは「全国的に彫刻コンクールが減ってきている中で、このコン

クールにはハイレベルな多数の作品が集まる。二〇六点の中からどうやって八点を選ぶか大変だと思った。選出された作品は、野外彫刻それも公共公園であって、多くの人が集まる場所にふさわしい、桜の森にふさわしい作品である。」と講評を述べられました。
受賞者を代表して、大賞を受賞された松本薫さんは「このよう大きな賞をいただいたで大変感謝している。この二十五年、電気を使ったものや形を変えていくものに取り組んできた。その中で時間とかリズムなどに興味を持ち、彫刻を見た人が、風が運んでくるものを感じ取ってくれればと思う。」と感謝



Cycle—90°「風の予感」

松本 薫さん
(兵庫県)



■作者コメント
円錐の重心をその延長線上に移動させることによって、トリッキーなバランスで固有の風を受け動きます。
風は自然を運び土を作り、人を運び文化を作りました。風は、その地のリズムで吹いています。そんな風を想う彫刻であればと願う。



井川ゴリ山

安藤 泉さん
(神奈川県)

■作者コメント
自然環境に恵まれた井川町と、広々とした桜の森公園は、大地の生命力とその豊かさを感じます。その大地のパワーを具現化した巨大なゴリ山は、触ったり、よじ登ったり、眺めたりして楽しめる彫刻です。部分的拡大表現により、子供たちの豊かな想像力を刺激します。また、保護動物でもあるローランドゴリラを身近に感じること、大自然の大切さと楽しさを地球規模の意識で体感してもらいたいです。



RELATION—有&無

吉村 寿夫さん
(三重県)

■作者コメント
「RELATION—有&無」は桜の花びらのような自然形態表現としての曲線、人工形態表現としての直線、またステンレス・ワイヤーによる直線などの構成により表・裏・有と無の対峙、テンション（緊張感）、対極の中の融合性、喜怒哀楽のドラマ性を表現した。
また、めぐまれた自然空間に人間・自然・芸術が一体となった自然共生型物心・心・魂の精神文化の創造の欲びを謳いあげた。



授賞された各作品は

の言葉を述べました。

また、峯田敏郎審査員は入賞作品について次のようにコメントしています。

大賞 松本薫さんの「Cycle—90°風の予感」は立体それぞれ自体が単純明解で魅力的な形になっている。更に風によって形の変化が加わり思いもかけない立体に変化する。金属の植物をと思わせる秀作である。

優秀賞 安藤泉さんの「井川ゴリ山」は大きなゴリラが地表から出現したような雄大さと奇妙さが入り交じったユーモラスな作品で、高いレベルのプレイ・スクラプチャー（遊具的彫刻）としても注目される。

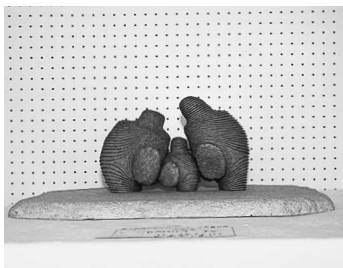
優秀賞 吉村寿夫さんの「RELATION—有&無」は冷たい金属と形体でクールに組み立てられた立体が、逆に暖かさを感じさせる立体になった、知的な作品である。

準賞 準賞五点のうち一点目 信ヶ原良和さんの「水の光景2003」、水面への設置を意識した動く彫刻で、波と風の力で浮遊する立体と、素材であるステンレスの有機的な形の変化が楽しめる作品である。阿部靖子さんの「花の雫」は上昇する形を意識しがちな表現に反して、下



町民賞

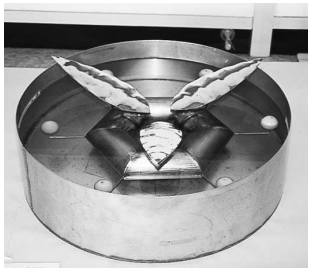
FAMILY—桜
中岡慎太郎さん
(岐阜県)



■作者コメント
春が来た。桜が咲いた。また、新しい一年がはじまる。さあ、みんな元気に生きていこう。平穏な日々ばかりではないけれど、この「ファミリー」といっしょに、仲よく楽しく、笑顔で忘れずに。
「ファミリー」は愛と平和のメッセージと同様、時代を越え、地域を越えた世界共通のテーマであり、私にとってもこれからも常に発信しつづけていきたい大事なテーマの一つです。

準賞

水の光景2003
信ヶ原良和さん
(京都府)

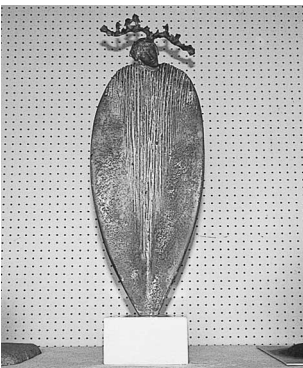


■作者コメント
水の有る景色と造形との融和を意識しながら、花びらや翼・舟などを連想させる3枚のステンレスの揺れ動く形体を水面上に配置。磨き波打ったステンレス面に映る歪んだ風景と光の反射、そして風や波による形体の動きによって生まれる水面上の新しい情景。光・水・風などといった自然界の息吹きを、造形を通して現した。無機質なイメージの強い金属という素材で、感情豊かで情緒的な作品を作る事を求めています。

春は桜を、

桜は春を

濱野 邦昭さん
(山口県)



■作者コメント
自然のもつ形の不思議さに、造形のヒントを得、一枚の葉のイメージから出発したもの。春、全ての生命が芽吹き、やがて花をつけ、実をつける。この時期に、魂の自由と大自然の不思議さを同時に感じる。春は魂をゆさぶる自然の風、改めて言うまでもなく、自然の営みは、人生そのものである、全ての手本。そうした意図をもたせたこの作品とは是非、対話をして欲しい。

時間軸—V—

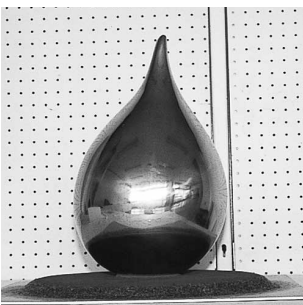
原 透さん
(神奈川県)



■作者コメント
「時間のもつエネルギーを視覚化する」ことが私の制作テーマです。石を作品の素材に選ぶのも、石が膨大な時間を蓄積しているからなのです。曲がった形を石にあらわすのは硬い石を軟らかく見せるためではなく、曲がって歪みのある形を彫ることににより、そのエネルギーを表現したいと考えているからです。そして、この作品のもう一つの創作意図はブレイススクラブチャアの要素をもつという事です。パブリックな空間に置かれたとき、鑑賞者に見るだけでなく、自然に触れてみたいという気持ちを起こさせるものでありたいと思います。

花の雫

阿部 靖子さん
(新潟県)



■作者コメント
花に宿る露が雫となって花を離れようとするとき、世界が360度のパノラマとなって映ってくる。その雫の形の美しさと周囲を取り込みながら生み出される新たな風景を表現しようとした。

降る形の表現で、地表にたどり着いた雫の形は、鏡面ながら重さを感じさせる不思議な立体である。濱野邦昭さんの「春は桜を、桜は春を」は、木の葉と人間の顔を組み合わせ、抽象的な表現を試みた作品で、さわやかな立体の表出に成功している。中岡慎太郎さんの「FAMILY—桜」は、抽象的な形の組み合わせで家族の雰囲気を出し出すユニークな作品。みどりの広場に暖かい空間を作り出す立体として注目される。原 透さんの「時間軸—V—」は、美しい形の作品で、石の硬さと手仕事によって得られた柔らかさがうまくかみ合った立体となっている。

町民賞は「FAMILY—桜」

六月二十四日から七月二日まで、町公民館で一般公開展示会を行い、来場した方々から投票により準賞作品のなかから、町民賞を選んいただきました。投票総数一六五票のうち五五票を獲得した中岡慎太郎さんの「FAMILY—桜」が町民賞に決まりました。町民賞の作品は、大賞、優秀賞とともに実制作していただき、日本国花苑に設置されることになっています。

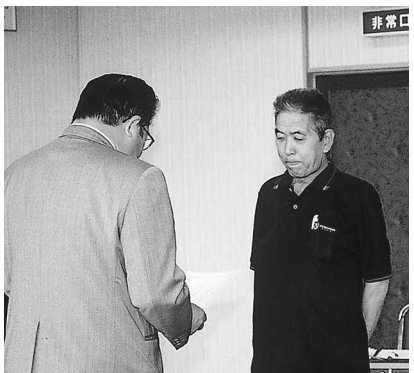
井川町

生活安全推進協議会発足

毎月10日「事故ゼロデー」

各種
団体が
連携へ

各種団体が連携して、犯罪や事故を防止、安心して暮らせる町づくりを目指して、「井川町生活安全推進協議会」が発足しました。この協議会は、今年四月に施行された「井川町生活安全条例」に基づいて設置されたもので、民生委員や保護司、防犯や学校、婦人、老人の団体や事業所の代表など十七人の委員で構成されています。



七月十七日、役場大会議室で初会議が行われ、「かつて安全大会を開催していたが、似かよった団体での大会が錯さうして、町づくり集会に移行していた。近頃横の連絡がとれなかったり情報が伝わらないなど主な目的が達成できず、安全に対する意識が薄らいできていると感じていた」と斎藤町長がいさつ。委員を代表して主任児童委員の伊藤善光さんに辞令が交付されました。

その後、役員選出が行われ、会長に町社会福祉協議会理事の伊藤嘉道さん、副会長に防犯指

導隊長の山崎一行さんが選出されました。
活動内容についての協議は、毎月十日を「事故ゼロデー」とし、防犯や交通安全の街頭パトロールを行う。
誰でも利用できる「マナー自転車」を設置し、盗難防止に役立てる。
ポスターやチラシによる啓発活動をすすめて住民の意識を高める。
などが話し合われ、各団体とも連携して取り組むことになりました。



日頃の活動や課題についても情報交換

スローガン
あなたが主役
「笑顔の町」
井川をめざして



町長日記抄

齋藤 正 寧

が高過ぎるとして男鹿市・若美町が脱退。残る七町村は共同処理する方向だった。新炉が稼働する十九年三月末までゴミ処理を秋田市へ委託した。この間、湖南三町は秋田市への委託よりは既存炉を修理することが安価だとして、改修。更に新炉は財政上の理由で、二十一年まで着工は不可能と方向を打ち出した。改修した炉を七町村で使用するには一日当たり十四トのゴミが処理能力を上回ることも判明した。
この事態を受け、湖東三町合併懇談会ではゴミ処理問題は住民の毎日の生活にストレ

ゴミの広域処理は男鹿市、若美町、大潟村と湖東三町の六市町村の枠組で行う方向で調整が行われている。新聞報道の限りでは、男鹿市議会からはまだ十分な理解が得られていないが、可否は早晩、決するだろう。すでに六市町村の首長間では合意済みで、各市町村議会の了承を得た上で、速やかに協議会を組織することになっている。
ゴミの広域処理は当初、男鹿・南秋全域で湖南三町の処理場付近に新炉を建設することで進んでいた。ところが湖南三町からの環境整備費用や最終処分場の費用負担の要望

炉も改修したとは言え、六、七年後には新炉建設が具体的な日程として出てくることも明らかだ。その時点で、男鹿・南秋全域での処理という当初目的を実現する受け皿にもなり得ると思う。いずれ、町村合併によって複雑化した消防、ゴミ処理などの広域行政は将来的に男鹿・南秋一本化へ向かうべきで、今後、そうした協議も関係市町村間で行われることにはなるだろう。何はともあれ、新しい枠組みで今年度中には建設場所を決め、環境影響調査などの準備を急ぎたい。

70歳になったとき「高齢受給者証」

！誕生日を迎えたらご確認を

70歳以上になると、お医者さんにかかったときの自己負担額や、自己負担が高額になったときの限度額が変わります。また、75歳（一定の障害のある人は65歳）以上になると老人保健で医療を受けます。



70歳からの医療の受け方は

昭和7年9月30日
以前に生まれた人

老人保健で医療を受けることになります。

昭和7年10月1日
以降に生まれた人

75歳になるまでは現在加入している医療保険で医療を受けてください。75歳になった翌月（1日が誕生日の場合はその月）から老人保健で医療を受けます。一定の障害のある人は65歳から老人保健で医療を受けます。
※75歳になるまでの間、「退職者医療制度」の対象になる場合もあります。

お医者さんに支払う自己負担割合

70歳以上の方は、かかった費用の1割を負担します。ただし一定以上所得者は2割負担となります。また、自己負担が高額になったときの限度額も異なります。（前年の課税状況等により区分）

お医者さんにかかるとき

国保の保険証とは別に、自己負担の割合（1割または2割）を示す「国民健康保険高齢受給者証」が交付されます。お医者さんにかかるときは、保険証といっしょに窓口で提示してください。



■自己負担限度額(月額)

	自己負担限度額	
	外来(個人ごと) Ⅳ	外来+入院(世帯) Ⅲ
一般	12,000円	40,200円
一定以上所得者	40,200円	72,300円 (医療費が361,500円を超えた場合は、超えた分の1%を加算) (過去12か月以内に同の自己負担限度額を超えた高額療養費の支給が4回以上あった場合、4回目以降は40,200円)
低所得者	Ⅱ	8,000円
	Ⅰ	8,000円
		24,600円
		15,000円

●低所得Ⅰ、Ⅱの方は、「限度額適用・標準負担額減額認定証」が必要になります。担当窓口申請してください。

■自己負担額の計算のしかた（70歳以上の人の場合）

- ① 月の1日から末日まで、つまり暦月ごとの受診について計算します。
- ② 外来は個人ごとにまとめますが、入院を含む自己負担限度額は世帯内で70歳以上の人（老人保健で医療を受ける人は除く）を合算して計算します。
- ③ 入院・診療所、歯科の区別なく合算します。
- ④ 入院時の食事代や保険がきかない差額ベット料などは、支給の対象外です。

※ご質問、ご不明な点がありましたら連絡ください。

井川町役場 健康課 国保係
TEL 864-4417
(有) 4 4 3 2

街のいい顔 み~つけた！



公民館だより

花いかだ

TEL (874) 4422 有線4443

8月の公民館行事

全町子ども大会・夏まつり

■とき：8月3日(日) 午前9時
■会場：町民体育館
子ども会対抗ドッチボール大会。金魚すくいやポップコーンなどの出店も楽しみです。

第42回桑名旗争奪全町野球大会

■とき：8月14日(木)～15日(金)
午前8時30分開会式
■会場：町営球場、井川中学校グラウンド

井川町成人式

■とき：8月15日(金) 午前10時
■会場：井川町公民館
昭和58年4月2日～59年4月1日生まれの方が対象です。

全町盆踊り大会

■とき：8月17日(日) 会場：日本国花苑
■受付：午後7時20分～7時50分
個人の部（7人以上）、団体の部、子供の部で審査します。抽選会もありますので、皆さん、参加してください。

第42回町民体育大会

■とき：8月24日(日) 午前9時開会式
■会場：井川中学校グラウンド
町民がグラウンドに結集。競技に応援にがんばって、親睦の輪を広げましょう。

第19回全町相撲大会

■とき：8月24日(日) 12時10分
■会場：中学校花籠道場

教室・講座

★手話講座 8月5日、19日(火)
★3B体操講座 8月6日、20日(水)
★絵手紙講座 8月7日、21日(木)
★和太鼓サークル 8月9日、23日(土)

いろんな世界が待っているヨ！

公民館図書室

子ども向けの本

鳥の巣みつけた 鈴木まもる作／あすなろ社
鳥は卵を産むとき、自分が一番きにいった場所で、一番安心できるかたちの巣を作ります。どこで、どんな巣をつくっているのかな…。
くらやみのかみさま 長谷川知子／新日本出版社
ぼくのうちは山の中。いっぱいあそべて、おもしろいよ。でも…、とちゅうの坂道は、夜はまっくらですごくこわい…。

大人向けの本

赤い月 上・下 なかにし礼／新潮社
私の仕事 緒方貞子／草思社
よく見る夢 上・下 シドニイ・シェルダン／アカデミー社
ひとが否定されないルール 日本流奈／講談社
笑顔でさようなら 内藤いずみ／KKベストセラーズ

本好きにするには、本好きになると…

ボランティア「こはぜ」代表 古戸浩子

「本好きにしたい」と、親なら誰でも思いますよね。なのに、どうしてこんなに活字が嫌いな子が多くなったかということ、テレビ、ゲーム、まんがなど原因は環境にあり。そんなものが家の中にあり、本の少ない家庭が多いそうです。

本好きにするには、本好きになると、どんなことが…
○本のたくさんある環境 いつも手に取れる居間などに置く方がよく、文字の多すぎない本がよいでしょう。
○幼少時の読み聞かせ 寝る前の10分間でもよく、習慣化すると本好きになるだけでなく、聞く力を育てます。
○読書好きになると 本を読むと本に書かれている世界を間接的に体験できます。それは豊かな人間性を育みます。想像力・空想力・思考力・理解力・創造力・感性が育ち、文字を読むことが苦でなくなります。学力にもいい影響があるそうです。
小学生は、親次第で本好きにできるそうです。「忙」という字は心を亡くすと書きますが、忙しい忙しいと過ごす心無しになりがち。心無しで育てればそれなりのことになります。本を読むときはとてもやさしい心になっており、温かい声やぬくもりに子どもは愛を感じるそうです。愛を感じて育つと、親を困らせるようなことはしない子が育つそうです。
子どもの絵本に携わることがあり、学んだ中から書いてみました。夏休みを機会に、たくさんの本に出会ってください。

7/13

町の玄関をきれいに

井川さくら駅が誕生して5年が過ぎました。駅をきれいに保つには婦人ボランティアの協力があります。今回も十数名の田中町内の女性が朝から草取り作業に精を出しました。

町でも数回にわたり、除草剤を散布して、管理に努めていますが、雑草はそれを上回る勢いで伸びてきます。

ボランティアの皆さんは「私たちの町だから」、「みんなで気持ちよく使いたいから」等と、一斉にインターロッキングの継ぎ目から伸びた雑草を鎌や手で取り除いていきます。夏の日曜日、朝から作業を始めても終わったのはお昼になっていました。額には玉の汗。本当にご苦労様でした。

こうした人たちの厚意に感謝して、駅を利用したいですね。



草取りに精を出す女性たち

7/6

消火器使えるかな？

～中継送水操作駆付訓練、小型ポンプ操法規律訓練大会～

井川町消防団では、実相院（今戸）から出火したとの想定で中継送水駆付け訓練を行いました。地域の人や消防団員が消火栓の水をホースをつないで送水し、消火にあたります。火災が発生した場合、路地で何台もポンプ車が入れなかったり、確実に水を確保する手段として中継送水が必要になってくるとのことでした。また、今戸町内会では、消防署員の指導の下、消火器での消火の仕方も訓練しました。黒い煙を上げて燃え上がる火の前に、消火器を手にした婦人が果敢に火を消し止めると、周りからは拍手が沸き、和気あいあいながらも真剣そのものでした。

午後からは、小型ポンプ操法規律訓練大会が浜井川地区グラウンドで行われました。

入賞したのは次の分団です。

●ポンプ操法の部

第1位 第6分団

第2位 第2分団

第3位 第8分団

●規律訓練の部

第1位 第6分団

第2位 第2分団

第3位 第3分団



「ホーツ、やっと水が出ました。」

手際よく消火器で火を消すことができました。

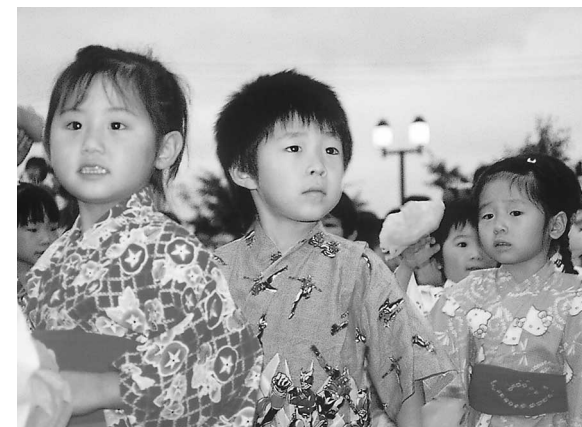
7/12

お星様、お願い！

～こどもセンター夕涼み会～

井川こどもセンターでは、園児たちの家族はもちろん、地域の人たちや子供たち、翠香苑のお年寄りの方々を招いて、夕涼み会を行いました。当日は夕闇がせまると、少し肌寒いくらいのお天気でしたが、浴衣や甚平を着た園児がお遊戯を披露するには程良いお天気となり、集まったおじいさんやおばあさんも、輪の中に入って一緒に踊りながらうれしそうです。

短冊に書いたお願いが叶うように、みんなで大きな声で「お星様きらきら」を歌いました。



パパとママ、どこにいるかな

7/14

リチャード先生ありがとう

リチャード先生が英語指導助手（ALT）として井川町に来て3年が過ぎ、この夏井川町を離れることになりました。

小学校ではリチャード先生とお別れ会を開き、みなでお礼の言葉を述べ、贈り物をプレゼントしました。

プレゼントの中には、子供たちや先生でつくった折り鶴もあります。みんなで感謝の気持ちと井川を忘れないという想いを込めて折ったそうで、リチャード先生「井川は自然がいっぱいで人が優しい。また井川に来るよ」そう言って小学校をあとにしました。



リチャード先生、ありがとうございました。

7/5・6

第16回東北電力旗南秋田郡ミニバスケットボール大会

男子 優勝 井川小学校
女子 準優勝 井川小学校

7/12・13

高円宮杯第23回全日本学童野球秋田県大会

準優勝 井川町野球スポーツ少年団

7/20

第30回全県学童相撲大会

団体 準優勝 井川小学校
個人 第3位 伊藤勝貴

第16回日本小学生相撲優勝大会県予選

4年生以下の部
準優勝 西方 航
6年生の部
準優勝 伊藤勝貴

7/12～14

秋田県中学校総合体育大会

【バスケットボール】

男子 準優勝 井川中学校

女子 準優勝 井川中学校

【柔道】

女子個人

52kg級 準優勝 菅生瑞穂

57kg級 優勝 渡部祐美

【相撲】

団体 第3位 井川中学校

個人 2年の部

優勝 伊藤将明

最強の部

準優勝 西方大介

スポーツ
の
結果です



～柔道大会会場にて～
右：渡部祐美さん
左：菅生瑞穂さん



総務課	874-4411
出納室	874-4412
情報課	874-4413
税務課	874-4414
町民課(戸籍)	874-4415
町民課	874-4416
健康課	874-4417
産業課	874-4418
農業委員会	874-4419
建設課	874-4420
水道課	874-4421
公民館(環境改善センター)	874-4422
歴史民俗資料館	874-4423
教育委員会	874-4424
議会事務局	874-4425

採用試験

消防吏員初級採用

試験実施

試験日 9月21日(日)
会場 秋田経済法科大学
職務 消防業務
採用 1人
申込受付 8月6日~27日
受験資格 ・S57.4~60.4年生
・井川町、八郎潟町、飯田川町、昭和町に居住できること
・普通運転免許を有すること等
一次試験 高卒程度の一般知識、知能の筆記試験
二次試験 口述試験、作文
(二次試験合格者)
問い合わせ・申込書請求・受験申込 湖東地区消防本部総務課
TEL 874-2420

秋田県職員採用

試験実施

◎上級(職務経験者採用) 試験日 10月19日(日)
会場 秋田県庁正庁
職務 一般行政事務
採用 2名
申込受付 8月11日~9月5日
受験資格 ・S44.4~49.4年生
・民間企業等の職務経験年数が5年以上あるもの(16年3月31日までに5年に達するものを含む)
一次試験 大卒程度の一般知識、知能の筆記試験
二次試験 口述試験、作文、身体検査
(二次試験合格者)
◎中級・初級試験 試験日 9月28日(日)
会場 秋田経済法科大学
申込受付 7月22日~8月23日

初 級		中 級							試験区分	採用予定人数
電気(警署)	警察事務	総合土木	一般事務	学校栄養士	農業	診療放射線技師	保健師	理学療法士		
1	4	1	6	2	1	1	3	1	11	1(人)

◎警察官B・女性警察官B 試験日 9月21日(日)
会場 秋田工業高校
職務 公共の安全と秩序の

参加募集

第6回全町グラウンドゴルフ大会

日時 8月30日(土) 午前9時
会場 日本国花苑グラウンドゴルフ場
参加資格 井川町民(年齢不問、小学校高学年生・中学生可)
参加費 一般一人 300円 小中学生無料
申し込み 各町内会、体育部へ又、当日会場でも受け付けます。
問い合わせ・申込書請求・受験申込は 秋田県人事委員会事務局 (秋田地方総合庁舎4階) TEL 860-3253 860-3872
警察官に関しては、秋田県警察本部(Tel 863-1111) または最寄りの各警察署でも受け付けます。



夏の交通安全県民総ぐるみ運動

8月1日(金)~10日(日)

飲酒運転による事故は
あなたの人生を狂わせます

- 検挙・留置** 飲酒運転で検挙されると、そのまま留置されることも。
- 実刑** 死亡事故を起こすと、刑務所で服役という判決が多い。
- 免許取消し** ほとんどの場合は免許を取消される。
- 損害賠償** 保険金でカバーできない分の損害賠償の支払いに追われる。
- 世間の非難** 非難の目にいたたまれず、転居を余儀なくされる。
- 失業** 解雇や廃業になり、再就職もままならない。
- 生活苦** 収入の道が絶たれ、家計が破綻する。
- 家庭崩壊** 家を失ったり、離婚するなど、一家離散の憂き目に。

飲酒運転追放

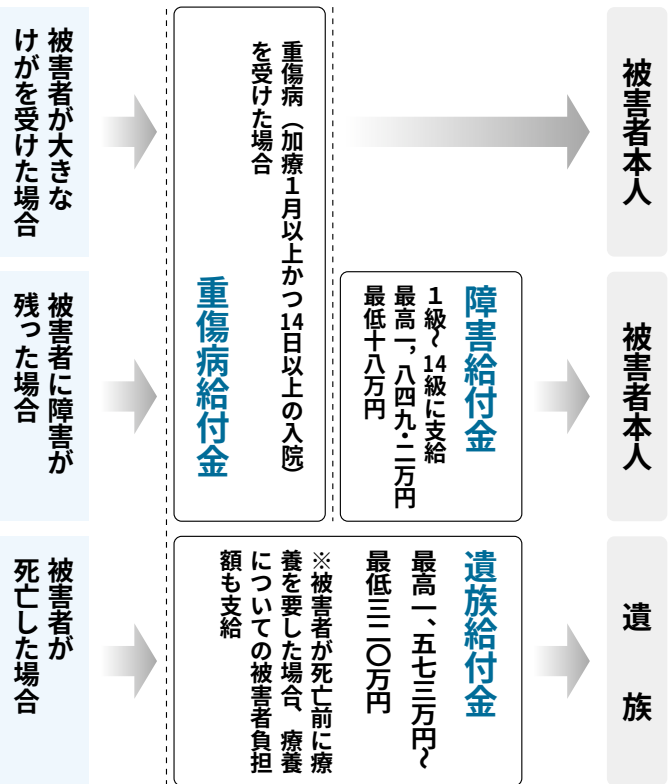
秋田県飲酒運転追放競争
井川町は全県34位

(6月末現在)

酒気帯び運転違反者が6月に3件発生し、井川町の順位が34位となっています。交通事故の多い夏場、特にお盆などでお酒を飲む機会が増えますが、飲酒運転は絶対しないようにしましょう。

ご存じですか
犯罪被害者給付制度

殺人・傷害などの犯罪行為により亡くなった方の遺族又は身体に重大な障害を負った方に対して、国が給付金を支給する制度です。



●お問い合わせ●

秋田県警察本部犯罪被害者対策室
TEL (863) 1111 内線2643、2633

住 基

住民基本台帳カード
登 場

住民基本台帳ネットワークシステムが整備され、行政機関への申請や届出に住民票の写しが不要になるなど、簡素化が図られていましたが、8月25日からは住民票の写しが全国どここの町村からでも取れるように、「住民基本台帳カード」の交付が可能になりました。これは希望する方のみ発行するもので、一枚500円の手数料が必要です。
詳しくは 井川町役場町民課 戸籍係へ (有) 4431

国民年金

高齢福祉年金受給者へ

8月期の年金を受けたあと、年金証書を町の年金係へ届出てください。
高齢福祉年金は本人や配偶者、扶養義務者の所得によって年金額が調整される場合があります。これを審査した後、今年の12月期と4月期の支払金額を年金証書に記入し、受給者の方にお返しします。
年金証書の届出が遅れますと、支払金額の記入ができず12月期からの支払が受けられなくなる可能性がありますので、忘れず早めに提出してください。
問い合わせ 井川町役場町民課 国民年金係(有) 4441

8月のカレンダー

- 3日(日) 全町子ども大会・夏まつり
(9:00 町民体育館)
- 6日(木) ・井川町戦没者追悼式 (10:00~公民館)
・五城目町・八郎潟町・井川町
任意合併協議会設立
(14:00~公民館)
- 8日(金) 子どもセンター「さくらっ交流会」
- 14日(木) 桑名旗争奪全町野球大会
(8:30 町民球場 ~15日)
- 15日(金) 井川町成人式 (10:00 公民館)
- 17日(日) 全町盆踊り大会 (19:20 日本国花苑)
- 21日(木) 桐ヶ丘、さくら苑合同夏祭り (18:00)
- 22日(金) ・第2回任意合併協議会
・翠香苑夏祭り (18:00 苑庭)
- 24日(日) ・町民体育大会
(9:00 中学校グラウンド)
・全町相撲大会
(12:10、花籠道場)
- 26日(火) 幼稚園、小中学校2学期始業式

テレフォンカードが当たる 広報クイズ №146

◆今月の問題

- (1)日本国花苑に設置された彫刻は何点になりますか。
- (2)井川町生活安全推進協議会の目的は何ですか。
- (3)新しく英語指導助手として赴任する先生は何という名前ですか。

◆応募の方法

ハガキに答、住所、氏名、年齢、世帯主名を記入してください。

◆あて先

〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1
井川町役場 情報課 広報係

◆しめきり

8月20日(当日消印有効)

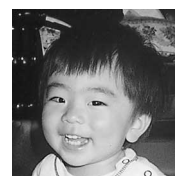
正解者の中から抽選で5人の方にテレフォンカードをプレゼントします。

前回の答えは、53回目 209点でした。当選者は次の通りです。

佐々木幸子(昭和町) 石井貴浩(五城目町) 鎌田文子(小今戸) 藤田千鶴子(新屋敷) 三浦一夢(街道) さんにテレフォンカードをお送りします。

たくさんの応募をお待ちしています。

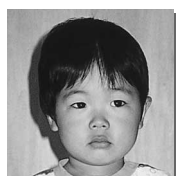
ぼくたちむしばなかったよ



浅野克弥ちゃん
(今戸・1歳6ヶ月)



児玉大夢ちゃん
(海老沢・2歳)



三浦佑太ちゃん
(小竹花・2歳)



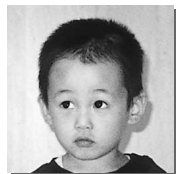
土肥紫雲ちゃん
(さくら・2歳)



中道 愛ちゃん
(今戸・2歳)



小武海春香ちゃん
(羽立・2歳)



伊藤 涼ちゃん
(羽立・2歳)



鈴木麗奈ちゃん
(小泉・2歳)



石坂風佳ちゃん
(井内・3歳)



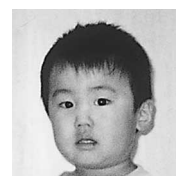
小玉匠悟ちゃん
(街道・3歳)



北野 恋ちゃん
(街道・3歳)



鈴木愛央ちゃん
(街道・2歳)



斎藤璃玖ちゃん
(さくら・2歳)



伊藤樹香ちゃん
(さくら・2歳)



半田結衣ちゃん
(羽立・2歳)



森田有羽ちゃん
(小今戸・3歳)



児玉楓花ちゃん
(中下村・3歳)

保健だより●8月分

健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月 日	健 診 名	内 容	時間・会場
8月4日 18日 (月)	健康相談	骨密度測定、健康、栄養に関する相談等	9:00~17:00
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票交付 保健指導、栄養指導	健康センター
	わいわい広場	乳幼児と親等が対象。みんなで遊び、情報交換。相談(栄養、歯科)もできます。	9:30~17:00

3歳児健診・すくすく学級・乳児健診

月 日	健 診 名	対 象 者	内 容	受付・会場
8月26日 (火)	すくすく学級	平成15年5月生まれ	離乳について(試食) 神経芽細胞腫の説明	9:30~9:45 健康センター
	乳児健診	平成15年4月・1月、平成14年10月・8月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00~13:30 健康センター

- ・健診の時は問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。
- ・7カ月児は、離乳食指導がありますので、1時までに受付を済ませて下さい。

麻しん予防接種

月 日	対 象 者	受付時間	受付・会場
8月7日 (木)	平成12年8月1日~14年7月31日生まれ 及び7歳6ヶ月未満で未実施の子	13:30~14:00	診療所

食生活改善学級

月 日	対 象 者	内 容	受付時間	受付・会場
8月8日 (金)	受講者	・健康づくり総論(講話) ・暮らしの中の保健・環境衛生	9:00~12:00	健康センター
8月29日 (金)		・食生活プランの立て方(講話) ・暮らしの中の保健・環境衛生		



井川町役場 018-874-4411
U R L <http://www.town.ikawa.akita.jp/>
E-mail jouhou@town.ikawa.akita.jp

今月のお知らせ

見て！
みて！

◆「八郎大好き！守ろう フェスティバル」開催

八郎湖守ろう協議会では、八郎湖の外来魚対策、生態系保全、環境改善、周辺の観光経済などについて広く人々の理解と協力を得るために、公開討論会を開催いたします。

当日は、ミュージカル公演、早朝クリーンアップ、シンポジウムの3つのプログラムで行います。

八郎湖周辺住民の方やブラックバス愛好家など多数の方の参加をお願いします。

日 時 8月24日(日)

◇クリーンアップ

時 間 6:00~8:00

集 合 八郎潟町釣り公園

参加費 無料

◇セミナー

時 間 9:00~11:00

会 場 八郎潟町農村環境改善センター

◇ミュージカルバトル

「ブラックバス」

時 間 13:00~

会 場 八郎潟町農村環境改善センター

入場料 500円

(ミュージカル第2幕~裁判~の中でシンポジウムを行う)

《問い合わせ》

八郎湖守ろう協議会

TEL 854-4012

◆電話帳は完全リサイクルへ ~回収します！古い電話帳~

NTT東日本秋田支店では、8月に新しい電話帳(タウンページ)をお届けします。その際、現在の電話帳を、配達員に渡して下さい。

NTTでは、地球環境保護として紙資源の消費削減に取り組んでおり、回収した古い電話帳を原料に新しい電話帳を再生する、完全リサイクルを行っています。尚、回収に出せなかった場合は改めて伺いますので、ご連絡下さい。

《問い合わせ》

フリーダイヤル 0120-506-309

すよっ いい話



大物釣りしました

7月13日 内閣総理大臣杯争奪・第38回全県真鯛釣り大会が男鹿市で行われ、伊藤秀紀さん(今戸)が75cmの大きな真鯛を釣り上げ、初優勝をしました。釣り上げたときは感激のあまり手がふるえたそうです。おめでとうございます。

来庁者の心が なごみます

7月は「社会を明るくする運動」強調月間でした。勝田忠司さん(羽立)は、その運動に合わせてミニひまわりを栽培し、駅など人の多く集まる場所に飾って、運動の啓蒙を図っています。この度町役場の玄関に飾ったところ、とても好評でみんなに喜んでもらいました。ありがとうございました。

長いものをもったときには
電線に注意



東北電力秋田営業所

TEL 833-0151

◆住宅ローン返済特例措置 ~住宅金融公庫の住宅ローン 返済中の方へ~

最近の不況に伴う失業や収入の減少で住宅ローン返済が困難な方に対する特例措置が設けられました。次のような返済方法の変更を実施しています。

①返済期間の延長(最長15年)

②元金据置期間の設定(最長3年)

③元金据置期間中の金利引下げ

取り扱い16年3月末まで。

《問い合わせ》

住宅金融公庫東北支店

TEL 022-227-5003



メロディー通信

89

600字で
ひとこと

心に耳を傾けていきたい

伊藤孝子（宇治木）



井川町に暮らして二十数年。親元で過ごした年月をとうに越してしまっ。気が付けば子供たちは家を離れ、夫と二人だけで暮らす毎日である。そして、職場は、昨年から井川中学校でお世話になっている。

ところで、養護教諭という仕事柄、健康上具合の悪い子供たちと

接することが多い。保健室には、体の具合が悪いだけでなく、心の面での具合の悪さを訴えたり、ストレスから体の変調を訴える子供たちが多くなってきた。こんな子供たちが少しでも心を軽くし、元気を取り戻してくれるために私にできる事は何かと考える。そんな時は、まずできるだけ子供たちの話をよく聞くように心がけている。

私自身、仕事や子育てに行き詰まったとき、悩みや不安で自信をなくしたときに話を聞いてもらい、つらい気持ちを受け止めてもらったと感じられると心が軽くなり、前に踏み出す元気が出てきた経験

は少なくない。悩みや不安を誰かが肩代わりすることはできないし、心が弱っているときには、叱咤激励されてもかえってつらかったりする。人は、自分の気持ちを受け止めてもらったと感じられた時、相手に対して素直に心を開くことができるのではないだろうか。そしてまた、前に踏み出す元気を取り戻すことができるのではないだろうか。日々の流れの中で、話し相手の気持ちや十分に受け止めていないかもしれないが、子供たちの話にしっかりと耳を傾けることをこれから心がけていきたいと思っている。

わが家のアイドル

小玉 彩乃ちゃん（四歳）
翔哉ちゃん（二歳）

寺沢 父・聡さん
母・志津子さん

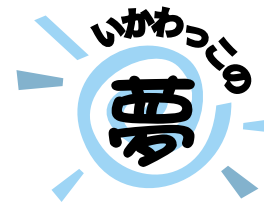
1歳をすぎますます活発。テーブルの下を器用にぐぐったり、お父さんのお腹をよじ登ったり、わんぱくな翔哉。セーラーMoonが大好き、弟の面倒をよくしてくれる優しい彩乃。いつまでも仲良くな。望みを大きく、人に愛され思いやりのある人になって欲しい。

短歌

井川短歌会詠草

ひでりにて発芽のおそき小豆ほれば胎児のやうに芽ごとかがる
庭隅を占むるゆずり葉の株繁り出入りする小鳥は巣を作るらし
芍薬苑小野の町の里という香りの中に歴史顕る来る
在りし日に夫と覚えし「二輪草」老人クラブの旅にて歌う
残存湖の風さわやかに渡り来て蜆を採りし頃なつかしむ
男鹿の海淡きブルーに光りつつ空の青さと一つになれり
梅雨空に庭に鮮やぐあやめ花紫の色を妻は好めり
ひとくぎりつきて草取る手を休め見上ぐる夏空無限に青く
旅行終えはばき脱がんと温泉に姉妹で集い話に花咲く
あじさいの花の盛りに梅雨に濡れ朝の光で艶を増すなり
めぐり来る季節は違わず梅雨となりて水色に咲く紫陽花の花
日米のイラク復興支援策 米の要領読めぬ日本
絵はがきの如き短歌は作るまじと思えおれど作るは記録の類

斎藤 真人
小林 喜作
伊藤 陽子
見玉千代子
伊藤ミヤ子
遠藤恵美子
鈴木 鉦造
伊藤千代美
小林 タミ
工藤 美穂
渡部 光造
渡部 廣治
すずきいさむ



工藤大地さん（大倉）
すしやになって食べにきた人をよろこばせたい。



今井雄大さん（街道）
バスケットを続けて全日本のシューターになりたい。



伊藤善昭さん（今戸）
医者になって、たくさんの方の命を助けたい。



中村あづささん（羽立）
作家になって、たくさんの方の物語を書きたい。



高橋優花さん（新聞）
イラストレーターになって絵を描きたい。



藤田早弥香さん（坂本）
聖霊高校（3年）

ガンバール高校生151

高校生として、至極当然のようですが、藤田さんは毎日の学習を欠かしません。将来の希望に向かって、自分なりの学習プランを着実に進めています。それは昨年経験したことにより一層強く意識するようになったそうです。

昨年の夏、高校生を代表して愛知県で行われた「全国高校ユネスコ研究大会」に参加しました。当校からは2名、秋田県から4名、

全国から200名余りが参加しました。藤田さんは、研究テーマの中でも特に「世界寺子屋運動」について学び、世界には字の読み書きや計算のできない人たちが9億人いることを知りました。その人たちに寺子屋を建てるための募金、実際に藤田さんも名古屋駅前募金活動にも参加してきました。そうした活動は、今まで知らなかった現実を知ることにもなり、そして「世界のために協力してくれる人がこんなにもいるんだ」という喜びにも似た気持ちも感じたと語ります。この大会を通して強い絆で結ばれた友情も得ることができました。

こうした経験は、その後の高校生活にも役立ち、充実したものになっています。

将来は薬科系に進み、誰かの役に立てるようになりたいと、キュートな笑顔で話してくれました。



リチャードの
楽しい英語の
時間です

3年間、英語指導助手として活躍されたリチャードさんが井川を離れることになりました。リチャードさんからのメッセージです。

Goodbye Everyone!!

This is my last English Lesson in Ikawa!

I'd like to thank everyone for being so nice to me for the past three years.

My experience in Ikawa has been wonderful.

Ikawa is a beautiful town with great people.

I think I was very lucky to get to live and work here.

Starting next month, Shirene-sensei will be here. Please help her to adjust to her new life in Ikawa. I'm sure that with your help, she will love it as much as I have.

I hope someday I will return to Ikawa. Until then, I wish you all the best.

I will miss you all!

Richard



◎8月6日よりシュリー・サラメシアン（カナダ）先生が赴任されます。

みんなの
ひろば